

琉歌大賞

大賞作品（一般の部）

恩納岳つぢに 浮き上るお月
松の枝持ちも 御空飾て



上地 和夫（糸満市）

大賞作品（児童生徒の部）

瑠璃色の海と 空の青映える
稀にみる景色 屋嘉田ブルーよ



湊 倖多（うんな中学校三年）

テーマ「空」



優秀賞（一般の部）

空の海渡る 片割れの御影
偲ぶ面影や 我肝濡らち

前原 武光（うるま市）

降ゆる夏ぐれの 空の虹飾り
眺めとて涼だむ 夏の木陰

津波 松夫（南城市）

優秀賞（児童生徒の部）

空を見あげると にじがでてきたよ
にじにのりたいな とつてもきれい

金城 笑愛（山田小学校二年）

美しい夜空 星ずなににてる
天の川光り 星の祭り

儀間 聖空（仲泊小学校四年）

空にあるおかし 白いわたあめだ
いつか食べたいな 空の上で

中村 にこ（仲泊小学校四年）

とおり雨さけて 雨やどりすれば
見上げたら空に 虹の絵画

安富祖 穂（山田小学校六年）

他界した祖父の 笑顔思い出す
静かなる空に 浮かぶ笑顔

安富祖 怜（うんな中学校三年）

戦争やコロナ 辛いこと多く
星空に願う 世界平和

伊藤 藍梨菜（うんな中学校三年）

悲しみのニュース ウクライナ戦
世界つなぐ空 平和祈る

大城 花歩（うんな中学校三年）

コロナ禍と戦争 脅かすくらし
安らぎを求め 空に祈る

島袋 紗月（うんな中学校三年）

月冴ゆる夜空 風が冷たくて
温かいココア 冬の香り

山城 流音（うんな中学校三年）